

大学名：広島大学教育学部

ASPUnivNet の 4つの機能	評価項目	事例記述
<p>学校のユネスコスクール加盟を支援します。</p>	<p>1. ユネスコスクール加盟を希望する地域の学校から相談があったときにそれに応じることができた。</p>	<p>近年では東広島市立入野小学校、山口県立周防大島高等学校、熊野町立熊野第四小学校、私立広陵高等学校、私立広島新庄中学校、私立武田中学校高等学校、東広島市立吉川小学校、山口県立萩高等学校など、広島県及び山口県の学校の相談支援に応じた。</p>
	<p>2. ユネスコスクール・チャレンジ期間実施校に対する相談に応じることができた。</p>	<p>私立広島新庄中学校、私立武田中学校高等学校、東広島市立吉川小学校、山口県立萩高等学校のユネスコスクール・チャレンジ期間の相談支援に応じた。</p>
	<p>3. 地域の加盟済のユネスコスクールに向けてESD/SDGsをリードする学校としての「質の向上」にかかわる支援を行うことができた。</p>	<p>広島県ユネスコ連絡協議会と連携して2014年度より広島県ユネスコESD大賞、2017年度からは広島県ユネスコESD×SDGs大賞を設けて、広島県内の小中高等学校並びに民間活動団体の中から、ESD・ユネスコスクールの普及・推進に関わる優れた実践活動を顕彰してきている。</p>
<p>大学の持つ知的財産をユネスコスクールの活動に提供します。</p>	<p>1. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールに向けた支援(資料提供やコーディネート、出前授業やワークショップなど)を行うことができた。</p>	<p>SDGs達成のために必要とされるグローバル・コンピテンシーを育成できるように教員のスキル向上と養成を目的として、現職教員および将来の担い手となる教員志望の学生を対象に、広島大学教育学部・大学院人間社会科学研究所を中心とした人的資源を活用しながら、教育委員会・県下の教員養成大学・企業・ESD活動支援センター・各種団体が連携して、広島SDGsコンソーシアムとしてネットワークを構築するとともに、研修会・講演会・ワークショップなどを組み合わせたスパイラル構造の教員研修プログラムを実施している。</p>
	<p>2. 研修会やワークショップを地域のユネスコスクールと協働して開催することができた。</p>	<p>広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業はともに広島県ユネスコスクール連絡協議会とも連携協働して開催を進めてきている。</p>
	<p>3. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールと協働で教材やモデルプロジェクトを開発することができた。</p>	<p>広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業の活動の中で開発と報告のあった教材やモデルはそれぞれの年度報告書やウェブサイトなどで公開をしている。</p>
<p>地域の教育機関とユネスコスクールとの連携を促進します。</p>	<p>1. 地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。</p>	<p>広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業などの実施や成果の公開を通して地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができている。</p>
	<p>2. ユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができた。</p>	<p>広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業を通してユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができている。</p>

	3. ユネスコスクールに関連した地域教育委員会との連携や地域における大学間の連携を促進することができた。	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業を通して教育委員会・県下の大学・企業・ESD活動支援センター・各種団体の連携を促進することができている。
国内外のユネスコスクールとのネットワークづくりを支援します。	1. 地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができた	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業はともに海外の日本人学校など地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができている。
	2. 地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができた。	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業を通して地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができるような活動を検討模索中である。
	3. ユネスコスクールがグローバルな活動することについてそれを支援することができた。 (例：ユネスコスクールの国境を越えた交流、海外とのオンライン交流、海外のプロジェクトへの参加など)	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業の中での研修会・講演会・ワークショップにおいて海外とのオンライン交流を通してユネスコスクールがグローバルな活動することについて支援することができている。
その他の活動	1. 大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業を通して大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができている。
	2. 学部大学院の教育課程でユネスコスクールにかかわる教育を行うことができた。	学部大学院の教育課程の中でも広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業の紹介や案内を広く行うことでかかわる教育を行うことができている。広島大学の大学院共通教育（博士課程前期）科目の「SDGsへの実践的アプローチ」の中では広島県内外のユネスコスクールの取り組みを取り扱っている。
	3. 調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができた。	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業を通じた調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができている。
	4. 自由記述	広島県ユネスコESD×SDGs大賞と広島SDGsコンソーシアム事業についてのウェブサイトは下記のURLよりご参照ください。 <a href="http://unescohp.hiroshima-u.ac.jp/">http://unescohp.hiroshima-u.ac.jp/</a> <a href="https://unesco16.hiroshima-u.ac.jp/">https://unesco16.hiroshima-u.ac.jp/</a>